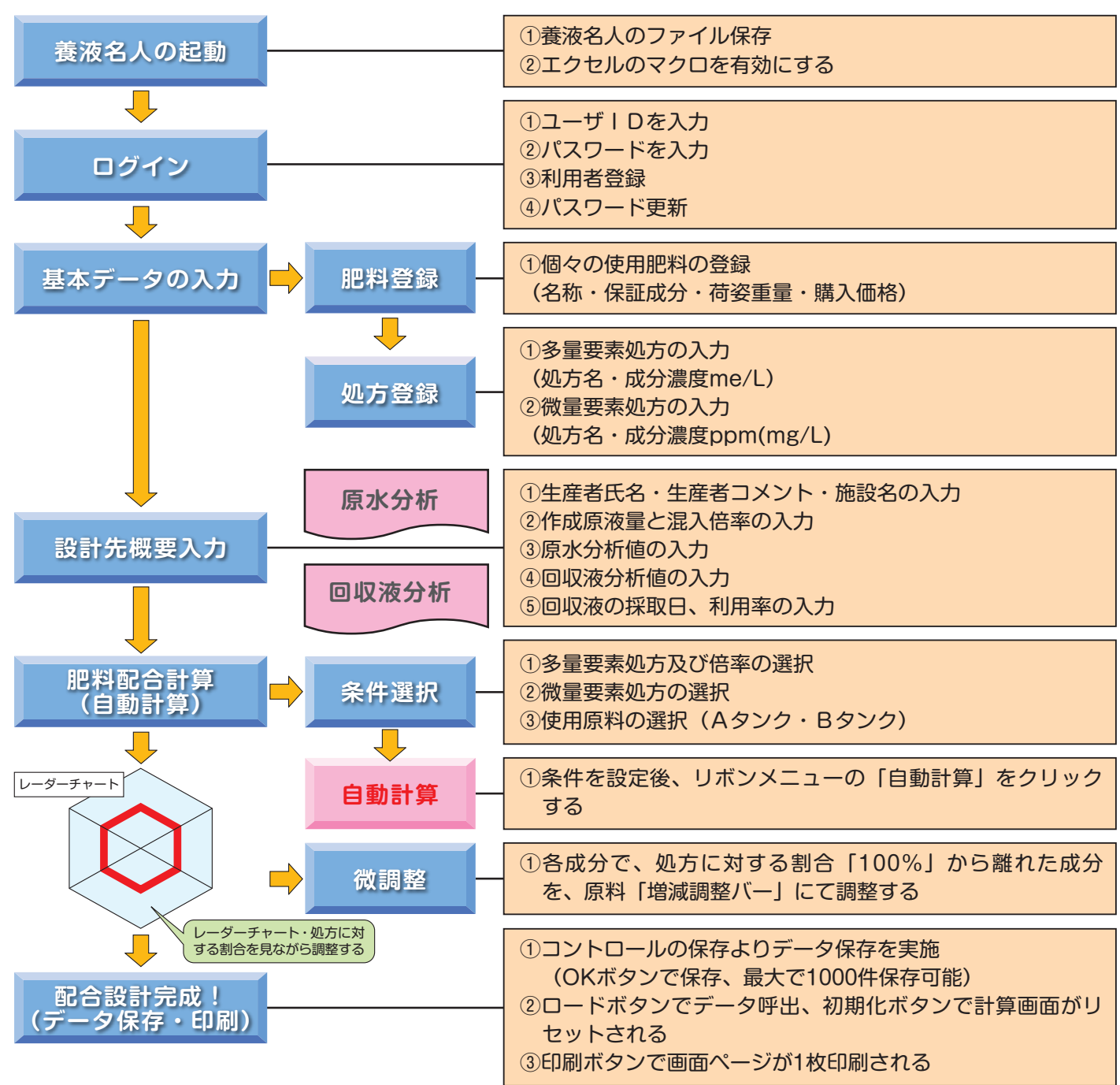


養液名人 フローチャート



●動作環境

	対応OS	CPU	メモリ(RAM)	ハードディスク
Windows	Windows 10 (32ビット／64ビット) : Home、Pro	1GHz以上	32ビットの場合 1GB以上 (2GB以上推奨)	1.3GB以上の空き容量 (1.5GB以上推奨)
	Windows 8／8.1 (32ビット／64ビット) : Windows 8、Windows 8 Pro、Windows 8.1、Windows 8.1 Pro			
	Windows 7 (32ビット／64ビット) : Ultimate、Professional、Home Premium、Starter	800MHz以上 (1GHz以上推奨)	64ビットの場合 2GB以上	
Microsoft Excel	Microsoft Excel 2010,2013,2016			
ディスプレイ	解像度1280x1024ピクセル以上を推奨			
開発言語	Microsoft Visual Basic for Applications			

- 養液名人は全国農業協同組合連合会の登録商標です。
- Windows、Visual Basicは米国Microsoft Corporationの登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。
- 本製品の仕様およびパッケージ内容は、改良のため予定なく変更することがありますので、ご了承ください。

お問い合わせは ファックスフリーダイヤルで
なないろ 咲く

FAX. 0120-771639
JA全農 肥料農薬部 技術対策課
TEL. 03-6271-8291

養液栽培用肥料配合設計作成ソフト

養液名人[®]



- 養液名人は、養液栽培における複雑な肥料配合の計算を簡単に行うソフトです。
- 土壌診断ソフトと同様、原水分析値に応じて配合設計を作成することができます。

全農 JA全農 肥料農薬部

養液名人の機能と 配合設計の作成方法

機能

- 1 原水分析結果を配合設計に反映することができます。
- 2 循環型養液栽培では、原水分析結果のほかに回収液分析結果と回収液利用率を配合設計に反映することができます。
- 3 硝酸やりん酸による重炭酸調整時の肥料成分を配合設計に反映することができます。
- 4 主要な培養液処方があらかじめ登録されていますが、ユーザー自身で処方の登録を行うことも可能です。
- 5 多量要素処方の倍率を変更することで、管理するECを調整することができます。※微量元素処方の倍率を変更することはできません。
- 6 自動計算後の肥料使用量を調整することができます。
- 7 計算した培養液組成が処方と合致しているかどうかを、わかりやすいレーダーチャートで確認することができます。
- 8 肥料1袋当たりの重量と単価を登録することで必要な肥料袋数と肥料代がわかります。
- 9 配合設計の保存・呼出が可能ですので、過去に行なった施肥指導や作成した配合設計を参照することができます。



【メインメニュー画面】

配合設計の作成方法

- 1 事前準備
 - ①各種肥料の保証成分、1袋当たりの重量・単価や使用する培養液処方を登録します。
 - ②生産者の濃厚原液タンク容量を確認します。
※循環型養液栽培の回収液を利用して培養液を調整する場合は回収液利用率も確認します。
- 2 配合設計の作成
 - ①濃厚原液のタンク容量を入力します。※循環型養液栽培では回収液利用率も入力します。
 - ②原水や回収液の分析値を入力します。※分析値がなくても配合設計を作成することはできます。
 - ③使用する多量要素処方と微量元素処方を選択します。
 - ④使用する肥料の種類を選択します。
 - ⑤自動計算を実行します。
 - ⑥レーダーチャートを確認しながら使用する肥料の増減を調整します。

【設計先概要の入力画面】

生産者の氏名や
調整する液肥の量、
混入倍率等を入力します



養液名人の特徴

- 1 複雑な肥料配合の計算を簡単に行うことができます。
- 2 原水分析結果を施肥設計に反映することができます。
- 3 計算した培養液組成がレーダーチャートで視覚的にわかります。
- 4 必要な肥料袋数や肥料代が容易にわかります。
- 5 データの保存・呼出が可能で、過去に行なった施肥指導を参照することができます。
- 6 肥料を登録しておくことが可能なので、各銘柄を簡単に比較することができます(下図参照)。
- 7 操作性を重視するためエクセルマクロにより作成しています。
- 8 Windows10+Excel2016に対応しています。

1	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
2																				
3	硝酸カルシウム																			
4			成分(%)														重量	値段	単価	
5	No.	銘柄名	NH ₄ -N	NO ₃ -N	P ₂ O ₅	K ₂ O	CaO	MgO	S	MnO	B ₂ O ₃	Fe	Cu	Zn	Mo	HCO ₃	(kg/袋)	(¥/袋)	(¥/kg)	
6	1	使用しない																		0
7	2	A社製		13.0		46.0											25	2500	100	
8	3	B社製		13.5		46.5											20	2300	115	
9	4	C社製		12.5		45.5											10	1200	120	
10	5																			0
11	6																			0
12	7																			0
13	8																			0
14	9																			0
15	10																			0
16	11																			0
17	12																			0
18																				

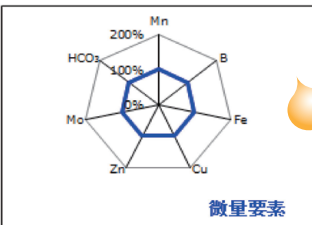
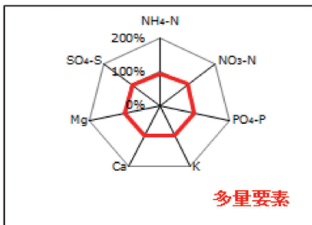
肥料を登録しておけば、
各メーカーの肥料を簡単に
比較することができます



【肥料登録画面】

使用する肥料の種類	増減調整	1回当たりの肥料投入量	1回当たりの肥料代	肥料必要袋数 (1回作成時)
硝酸カリウム		16.1 kg	¥1,612	0.6 袋
リン酸アモニウム		0.7 kg	¥80	0.0 袋
硫酸マグネシウム		9.1 kg	¥654	0.4 袋
硝酸アモニウム				
リン酸カリウム		0.0 kg	¥0	0.0 袋
硫酸カリウム				
多量要素複合				
微量要素濃厚液				
マンガン含有肥料		32.28 g	¥8	0.01 袋
ほう素含有肥料		58.54 g	¥14	0.00 袋
銅含有肥料		1.60 g	¥4	0.00 袋
亜鉛含有肥料		4.35 g	¥1	0.00 袋
モリブデン含有肥料		0.50 g	¥5	0.00 袋
微量要素複合				
硝酸液				
リン酸液		4257 mL	¥5	8.5 本
その他				
硝酸カリウム		16.7 kg	¥1,001	0.7 袋
鉄含有肥料		0.5 kg	¥240	0.0 袋
硝酸液				
重炭酸カルウム				
その他				
合計		47.4 kg	¥3,623	

【配合計算画面】



調整した培養液の
濃度や組成が
一目でわかります

